

－第 11 回山岳スキー競技日本選手権大会 開催要項－

主 催：公益社団法人 日本山岳協会

主 管：第 11 回山岳スキー競技日本選手権大会実行委員会

協 力：北信越ブロック山岳連盟（協会）、白馬観光開発株式会社 小谷村遭難対策協議会 ほか

日 時：2017年4月1日（土） 午後 受付、夕方より開会式・交流イベント

4月2日（日） 午前 競技、午後 表彰式

場 所：長野県北安曇郡小谷村 梅池高原から天狗原にかけての斜面。コース図参照。

競技コース：水平距離約 16.5km、総標高差約 1800m の国際ルールに即したコースを設定。ただし当日の天候や積雪状況により変更される可能性があります。

競技カテゴリー：

1 国際規格競技 成年（男子・女子） 少年（男子・女子） 個人

国際山岳スキー競技連盟競技ルールに沿って設定されたコースで実施

女子・少年男女は、カテゴリー2と同じショートコース

2 成年男子ショートコース（市民レースカテゴリー） 成年男子 個人

カテゴリー1のコースの一部を短縮して、体力に自信のない方でも楽しめる形にしたカテゴリー
水平距離約 11km、総標高差 1200m

3 チャレンジ 成年（男子・女子） 少年（男子・女子） 個人

競技を体験してみたいという方対象のミニレースカテゴリー

水平距離約 6km、総標高差 420m

（※ 少年とは 2017 年 4 月 1 日現在で満 20 歳未満の選手）

参加資格：日本山岳協会に 2016 年度選手登録している者（※今大会は 2016 年登録で行ないます）

※ 選手登録は参加申込と同時にできます。選手登録料は参加料に含まれています。また各都道府県山岳連盟・協会に登録をおこなうことも可能です。（その際、登録用紙は日本山岳協会ホームページ <http://www.ima-sangaku.or.jp/> からダウンロードできます）

※ シールをつけて登り、滑降時はかかとを固定して滑るスキー（いわゆる山スキー）の使用が原則ですが、テレマークでの参加も認めます。ただし別枠での表彰を予定しています。

参加費：カテゴリー1 12,000円
カテゴリー2 10,000円
カテゴリー3 6,000円

※すべて選手登録費 2000 円と大会当日ゴンドラ代金を含みます。

※すでに 2016 年日山協選手登録をされている方は、上記よりマイナス 2000 円になります。

2017 年 4 月 1 日現在で 18 歳以下の方はカテゴリーに関わらず 5,000 円

※選手登録されている 18 歳以下の方はマイナス 1000 円で 4000 円になります。

装備の規定について： 以下の装備が必要になります。

スキーの長さの規定 男子 160 cm 以上、女子 150 cm 以上

ビーコン、プローブ、ショベル、レスキューシート（サバイバルブランケット）、ヘルメット
(上記の装備については、少数ですがレンタルも可能ですので、お申込み時にご連絡ください。)

参加申込方法： 所定の申込用紙 2 枚（別紙）に必要事項をご記入の上、下記まで郵送、FAX または
電子メールにて送付ください。

開催要項・申込用紙は、日本山岳協会ホームページ <http://www.jma-sangaku.or.jp/>

または大会ホームページ <http://www.jsmc.jp> からダウンロードできます。

申込先： 日本山岳協会 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内

TEL 03-3481-2396 FAX 03-3481-2395 E-mail info@jma-sangaku.or.jp

大会参加費は事前に郵便振替にてお支払い下さい。

郵便振替口座番号：00110-5-546693 加入者名：(公社) 日本山岳協会

* 振込用紙には選手名と山岳スキー競技大会参加費であることを明記してください。

申込み締め切り：2017 年 3 月 24 日（金曜）締め切り

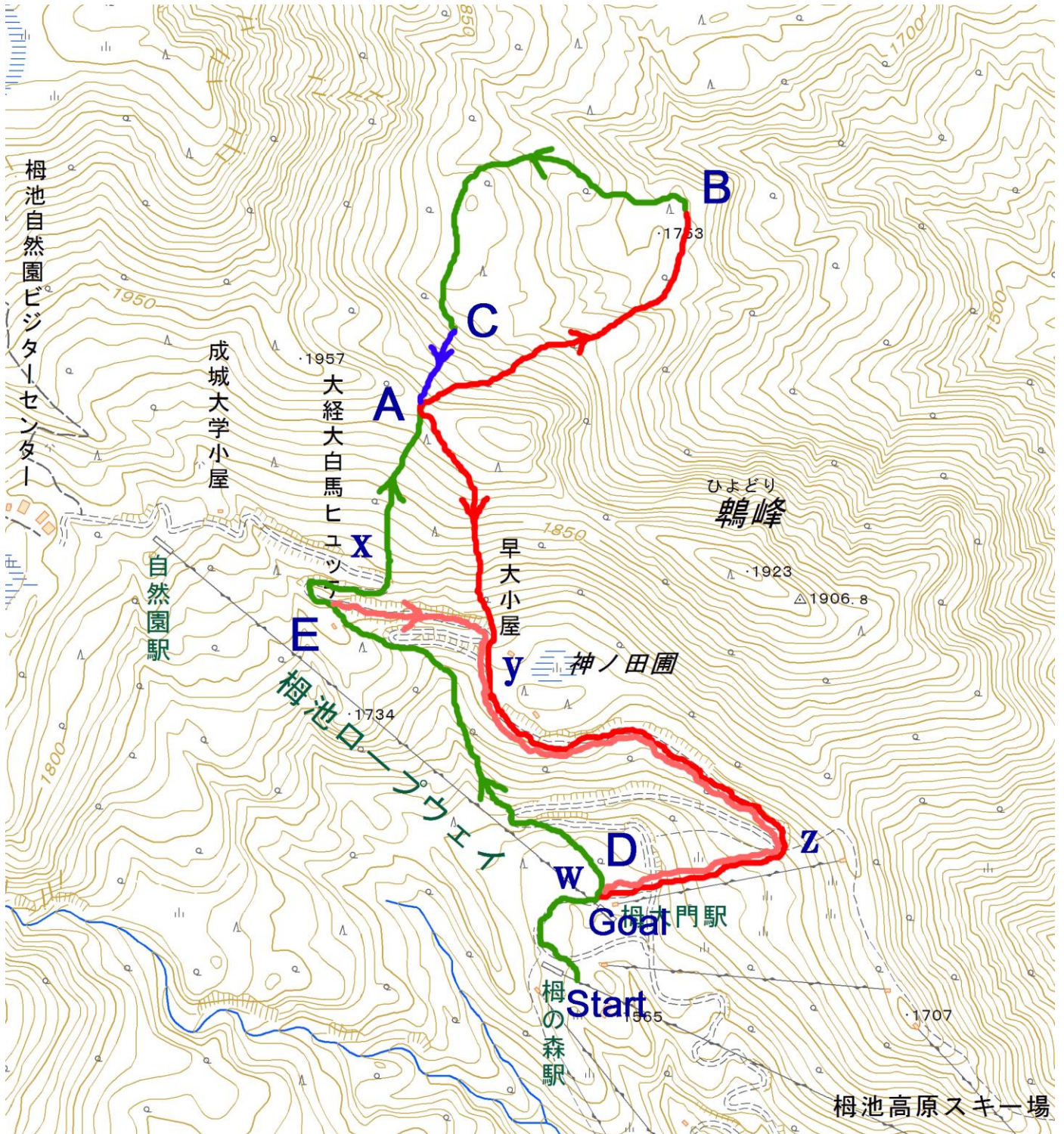
(3 月 24 日までに申込み用紙の提出を完了して下さい)

大会、競技に関する詳細は、大会ホームページ <http://www.jsmc.jp> をご参照下さい。

参加申込みをされた方には、大会事務局から改めて詳しいご案内をいたします。

2017年大会コース案

長野県 栂池高原スキー場～天狗原にかけての斜面



- シール登行
- スキー滑降
- つぼ足登行

男子) S-登り-A-滑降-B-登り-C-ツボ足-A-滑降-Dを3回繰り返してG
 女子) S-登り-A-滑降-B-登り-C-ツボ足-A-滑降-Dを2回繰り返してG
 チャレンジ) S-登り-E-滑降-Dを2回繰り返してG